

# Molecular Imaging Summer School

2017

分子イメージングサマースクール

8月3日 **木** - 4日 **金**

理化学研究所 ライフサイエンス技術基盤研究センター

会場：融合連携イノベーション推進棟 (IIB) 8F講堂 (神戸市中央区)

ポートライナー 神戸空港方面 (神戸空港からは三宮方面)「医療センター(市民病院前)」下車 徒歩3分 (裏面参照)

8月3日(木) 10:20～18:00

- 10:20-11:10 分子イメージング概説と理研分子イメージング研究拠点の紹介 渡辺 恭良 (理化学研究所)  
11:20-12:10 PET分子プローブの合成化学 土居 久志 (理化学研究所)  
12:10-13:10 - 昼食・休憩 -  
13:10-14:00 生命科学研究のための分子連結・切断法 細谷 孝充 (理化学研究所/東京医科歯科大学)  
14:10-15:00 抗体分子のPETイメージング 金山 洋介 (理化学研究所)  
15:00-15:10 - 休憩 -  
15:10-16:00 個体から細胞までのマルチモダリティイメージング技術 片岡 洋祐 (理化学研究所)  
16:10-17:00 薬物動態研究に活かすPETイメージング：創薬への応用 楠原 洋之 (東京大学)  
17:00-18:00 Q&A  
18:20- 懇親会

8月4日(金) 9:30～17:00

- 9:30-10:10 PET計測の基礎 和田 康弘(理化学研究所)  
10:20-11:10 MRIによる神経機構・病態・治療法評価 林 拓也 (理化学研究所)  
11:20-12:10 がん・がん幹細胞の分子イメージング 野崎 聡 (理化学研究所)  
12:10-13:00 - 昼食・休憩 -  
13:00-13:50 精神疾患の病態と治療 須原 哲也 (量子科学技術研究開発機構 放射線医学総合研究所)  
14:00-14:50 生体高分子・微粒子・細胞のPETイメージング 向井 英史 (理化学研究所)  
15:00-15:10 - 休憩 -  
15:10-16:00 神経疾患の分子イメージング：基礎と臨床 樋口 真人 (量子科学技術研究開発機構 放射線医学総合研究所)  
16:10-17:00 RI内用療法とTheranosticsの世界 矢野 恒夫 (大阪大学)

※プログラムは変更になることがあります。

参加登録  
締切7/21

【参加費】

- ★一般 12,000円
- ★アカデミック (教職員) 6,000円
- ★アカデミック (学生) 2,000円
- ★昼食代 (希望者のみ：1日あたり) 600円

【懇親会費】

- 一般 (学生以外) 5,000円
- アカデミック (学生) 2,000円



理研  
百年  
RIKEN CENTENNIAL  
Since 1917

【主催】理化学研究所 ライフサイエンス技術基盤研究センター  
生命機能動的イメージング部門

【共催】理化学研究所  
健康“生き活き”羅針盤リサーチコンプレックス

<http://www.clst.riken.jp/ja/topics/event/170803summerschool/>



# 分子イメージングサマースクールについて

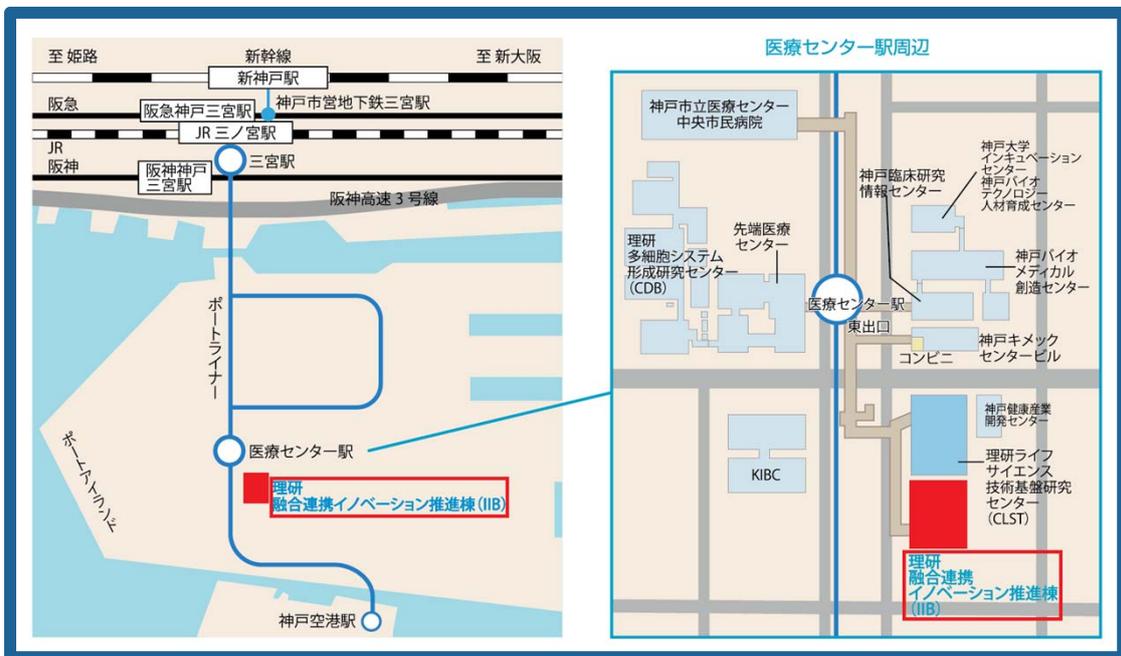
このセミナーは、PET（陽電子放射断層撮影法）を中心とした分子イメージング技術が、創薬開発研究や疾患診断研究等にどのように役立つかを理解していただくことを主な目的としています。

日本で分子イメージング研究を強力に推進している講師陣により、分子イメージングの概要から方法論、応用、最新の研究までを学ぶ2日間の講義シリーズです。



会場：理化学研究所

融合連携イノベーション推進棟（IIB）8F 講堂  
（神戸市中央区港島南町6-7-1）



アクセス：

●三宮まで

新幹線新神戸駅

↓ 神戸市営地下鉄約2分

三宮駅

伊丹空港

↓ リムジンバス約40分

三宮駅

関西国際空港

↓ リムジンバス約70分

三宮駅

●三宮から

三宮駅

↓ ポートライナー神戸空港行き約12分

医療センター駅

●神戸空港から

神戸空港駅

↓ ポートライナー三宮行き約6分

医療センター駅

医療センター駅より歩道橋を渡って徒歩3分

【お問い合わせ】

理化学研究所 ライフサイエンス技術基盤研究センター生命機能的イメージング部門  
分子イメージングサマースクール事務局 担当：小林  
TEL：078-304-7142 FAX：078-304-7141  
e-mail mi-summer@ml.riken.jp

【お申し込み先】

